

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

要覧
2010

総合地球環境学研究所

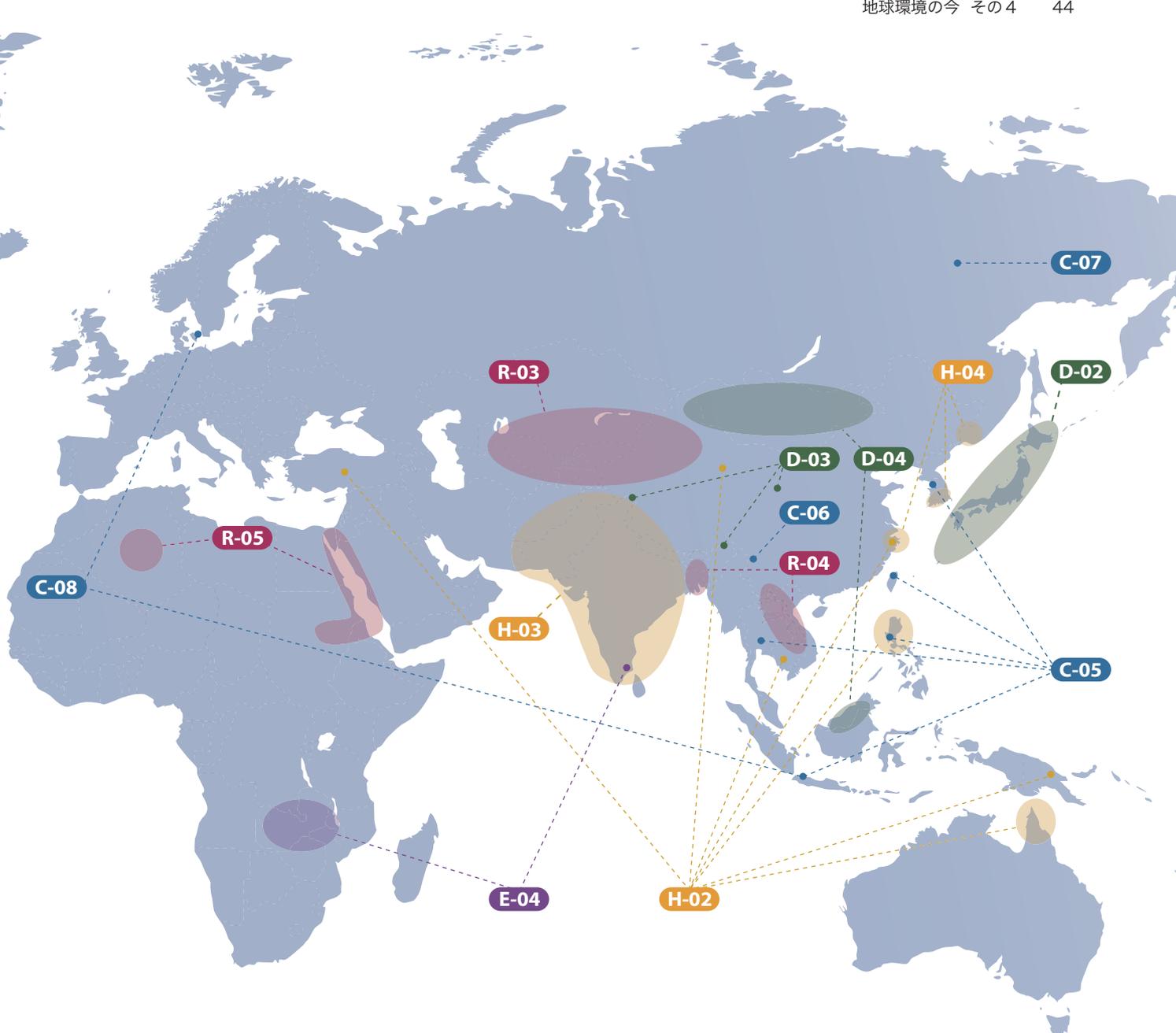
Research Institute for Humanity and Nature

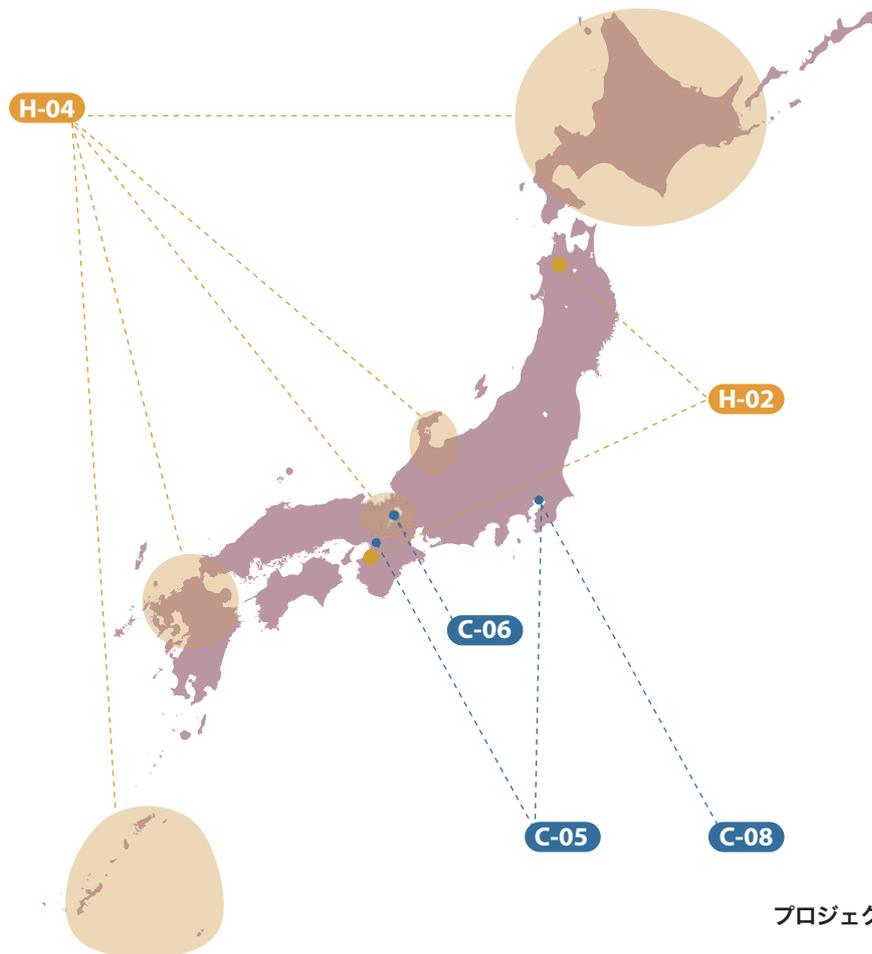


はじめに	2
地球研の特色	3
地球研の目指すもの——統合知に向けて	4
第二期の研究プロジェクト方式	6
終了プロジェクト (CR)	7
研究推進戦略センター(CCPC)の活動	8
各研究プロジェクトの紹介	10
中国環境問題研究拠点	57
共同研究	58
研究成果の発信	60
施設の紹介	66
組織	68
交通案内	72

●コラム

地球環境の今 その1	20
地球環境の今 その2	28
地球環境の今 その3	36
地球環境の今 その4	44





プロジェクトの主なフィールド

各研究プロジェクトの紹介

		10
● 循環領域プログラム	プログラム主幹 谷口真人	10
C-04 (CR1)	白岩孝行 北東アジアの人間活動が北太平洋の生物生産に与える影響評価	11
C-05 (FR5)	谷口真人 都市の地下環境に残る人間活動の影響	12
C-06 (FR4)	川端善一郎 病原生物と人間の相互作用環	14
C-07 (FR2)	井上 元 温暖化するシベリアの自然と人——水環境をはじめとする陸域生態系変化への社会の適応	16
C-08 (FR1)	村松 伸 メガシティが地球環境に及ぼすインパクト——そのメカニズム解明と未来可能性に向けた都市圏モデルの提案	18
● 多様性領域プログラム	プログラム主幹 湯本貴和	21
D-02 (FR5)	湯本貴和 日本列島における人間—自然相互関係の歴史的・文化的検討	22
D-03 (FR3)	奥宮清人 人の生老病死と高所環境——「高地文明」における医学生理・生態・文化的適応	24
D-04 (FR3)	山村則男 人間活動下の生態系ネットワークの崩壊と再生	26
● 資源領域プログラム	プログラム主幹 渡邊紹裕	29
R-03 (FR4)	窪田順平 民族/国家の交錯と生業変化を軸とした環境史の解明——中央ユーラシア半乾燥域の変遷	30
R-04 (FR3)	門司和彦 熱帯アジアの環境変化と感染症	32
R-05 (FR2)	縄田浩志 アラブ社会におけるなりわい生態系の研究——ポスト石油時代に向けて	34
● 文明環境史領域プログラム	プログラム主幹 佐藤洋一郎	37
H-02 (FR5)	佐藤洋一郎 農業が環境を破壊するとき——ユーラシア農耕史と環境	38
H-03 (FR4)	長田俊樹 環境変化とインダス文明	40
H-04 (FR4)	内山純蔵 東アジア内海の新石器化と現代化：景観の形成史	42
● 地球地域学領域プログラム	プログラム主幹 阿部健一	45
E-02 (CR2)	関野 樹 流域環境の質と環境意識の関係解明——土地・水資源利用に伴う環境変化を契機として	46
E-03 (CR2)	高相徳志郎 亜熱帯島嶼における自然環境と人間社会システムの相互作用	47
E-04 (FR4)	梅津千恵子 社会・生態システムの脆弱性とレジリエンス	48
● 予備研究		
FS	石川智士 東南アジア沿岸域におけるエリアケイバビリティーの向上	50
FS	奥田敏統 ソフトランディングのための生態系サービスの最適化と持続的利用に関する予備的研究	51
FS	嘉田良平 東南アジアにおける持続可能な食料供給と健康リスク管理の流域設計	52
FS	田中 樹 サハラ以南アフリカ砂漠化地域における生業動態と生存戦略の展望	53
FS	田中広樹 長江流域の水循環と水問題：急激に変化する中国の人間活動と自然の相互作用	54
FS	林田佐智子 モンスーンアジア地域における稲作・畜産活動の大気環境負荷の研究——宇宙からの人間活動ウォッチング	55
FS	福井希一 人間と地球と緑のあり方	56